

くよみ通信

No. 18 2020/05/01

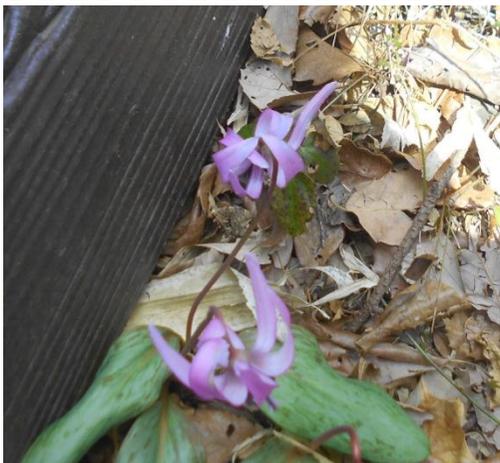
カタクリ観察会、 一般参加者を迎えて実施

4月10日、くよみの会としては初めての単独開催だったこともあり、新型コロナウイルスで自粛ムードいっぱいの中でしたが、カタクリ観察会を実施しました。

その影響もあり、わずか4名の参加でしたが、それぞれに熱心な方々で、マスクの内から積極的な発言や質問で、半日を有意義に過ごしました。



また、新しく吉成市民センターに赴任した奥土晴夫（おくどはるお）館長も参加。お得意の一眼レフカメラで、盛んに植物を撮影していました。



↑カタクリの花、晩期だった



↑奥土館長の写真。さすが上手い！プロ並み。キブシの花

↓これもシュンラン



↑若葉がほころんできた森を歩く

↓定点観測する目印のテープ



木村代表のアイデアで、珍しい草花に目印を付け、定点観察をしようということになりました。目印のポールは棒杭、ネームプレートは、テープを結んでみました。
今回のイベントを機に、くよみの会に遂に2名、入会いただきました。ばんざい。

奥土新館長プロフィール

大阪府生まれ。約30年間、沖縄県で中学校の理科の教員を務め、縁あって今年度から館長。

趣味は写真で、撮った動植物の名前や生態を知ること。仙台市の動植物をたくさん知りたい。

4枚の花の写真が、吉成市民センターのホームページに掲載。

<https://www.sendai-shimincenter.jp/aoba/yoshinari/watashinomachi/photo/index.html>

2020年5月の活動予定

5/7(木)

「中山街道を探る」

◆今般の状況を鑑み延期します。

5/21(木)

「初夏の青陵の森」

- ◆青陵の森の初夏を観察します
- 集合 10:00 青陵中等教育学校
- 会員のみ参加



↑ランの仲間でシュンラン
→上・ヒトリシズカ。今は実になっている
→下・小さな花でマキノスミレ



4月の定例活動は中止としました

くよみの会の活動は、決して三密（密閉・密集・密接）ではありませんが、感染を避けるために、4〜5月の定例活動は中止とします。

再開は、5月21日（木）からとなります。

また、元気に再会しましょう。お元気で。